

キャラクター名  プレイヤー名

シンドローム	ブラム=ストーカー	ワークス	暗殺者	カヴァー	フリーター (主に配達系)
	ブラム=ストーカー				
オプション		年齢	22	性別	男
覚醒	忘却	衝動	闘争	初期侵食率	33 %
出自	兄弟	経験	死と再生	邂逅	殺意@自分を殺した誰か※設定あり

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	26
肉体	2	0	0			2	行動値	14
感覚	4	1	1			6	(非装備時)	14
精神	2	0	0			2	戦闘移動	19
社会	0	0	1			1	全力移動	38

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	1		射撃	4		RC			交渉		
回避			知覚			意志			調達	1	
運転:	2		芸術:			知識:	2		情報:裏社会	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
【武器】		0				
赤き猟銃	射撃	6r+4		14+4		攻18/使用するとHPを7点失う。
赤き猟銃100~	射撃	6r+4		16+4		攻20/使用するとHPを8点失う。
赤き猟銃+破壊の血	射撃	6r+4	5	14+4+12		攻30/使用するとHPを7点失う。

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品		合計装甲:	0	合計回避:	0
ロイス					
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費	
想い人<オンリーユ>:弟P		N			
弟・四鬼 迎 (しき むかえ)	P 慈愛	N 悔悟			
自分を殺した誰か※設定あり	P 好奇心	N 憎悪			
		N			
		N			
		N			
		N			
最大財産P:	4	残り財産P:			

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
赤き猟銃	7	3	マ	至近	自身	自動	-	
効果:	武器作成(戦闘・武器・防具参照)。この武器を使用するとHPをLV点失う。<破壊の血>の前提条件を満たし、その効果を適用できる。							
破壊の血	4	2	マ	至近	自身	自動	リミット:赤き猟銃	
効果:	HP2消費。<赤き猟銃>と組み合わせて使用。<赤き猟銃>で作成する武器の攻撃力を+[LV*3]、ガード値を+5する。							
コンセ:ブラム	2	2	×	-	-	-	-	
効果:	C値-LV(下限7)							
滅びの一矢	2	2	×	武器	-	射撃対決	-	
効果:	HP2消費。射撃攻撃ダイス+[LV+1]個。							
血の宴	1	3	×	-	範囲選択	シンドローム	-	
効果:	組み合わせた攻撃の対象を範囲(選択)に変更。シナリオLV回まで。							
かぐわしき鮮血	★	-	メジャー	至近	自身	自動	-	
効果:	血の宿る香りをかぎ分けることで特定の個人や集団を探し出すことができる。必要に応じてRCで判定。							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

ブラムストーカーピュア/射撃型(範囲可)  
 僕/君、さん付け/基本丁寧語、砕けると穏やかな口調。  
 儂げな雰囲気。少しぼんやりしている。  
 実はフリーの殺し屋だが、その事はUGNには秘密にしている(バレている可能性は無くもない)。  
 コードネームは流れる血や相手に当たる弾丸から美しく赤いアマリリスのような花が咲くことから。  
 よく体に花びらがついている。発現したエフェクト(赤き猟銃)もあり捨て身で戦闘しがち。

【いきさつ】  
 兄弟揃って病弱で、弟が特にひどく長い入院生活を送っていた。  
 弟を治すには海外での手術が必要で、莫大な費用がかかると聞いた。  
 仕事絡めで顔を合わせる機会が少なかった両親は、2年前に"不慮の事故"で死んでしまった。  
 途方に暮れていた時に父の知り合いだという人に手引きされ、裏社会の道を歩み、殺しの仕事に手を染めた。  
 頼まれるがままに人を殺し、時には自身も撃たれ、殺し以外の事もして身も心も削りながらお金を稼いだ。  
 しかし、手術代を揃えることができた時にはもう手遅れだった。  
 迫の継るような声を聞きながら、弟は息を引き取った。

自暴自棄になって自死を試みるも既にオーヴァードになっていた為失敗。  
 偶然通りかかったUGNの人(設定なし)に保護されてしまう。  
 レネゲイドの事を教えてもらい、なんやかんやで半強制的にイリーガルになった。というのが約半年前の話。  
 UGNの依頼は人が多いから気楽だけど報酬がしぶいので淡々と受けている。

【他設定や裏話】